

16

環境影響評価書の概要

—東京都中央卸売市場大井市場(仮称)建設事業—

昭和60年11月

東京都

1. 総 括

(1) 事業者の氏名及び住所

東京都 代表者 東京都知事 鈴木俊一

東京都千代田区丸の内三丁目5番1号

(2) 対象事業の名称

東京都中央卸売市場大井市場（仮称）建設事業

[卸売市場の設置]

(3) 対象事業の内容の概略

本事業は市場の建設で、その計画の概要及び建設計画については、表1-1と表1-2に示すとおりである。

表1-1 市場建設計画概要

位 置		大田区東海一丁目地先
敷地面積		386,000 m ²
建築面積		133,080 m ²
延床面積		195,290 m ²
取扱 規模	青果部	3,000 トン/日
	水産物部	300 トン/日
	花き部	1,500 千本/日

表1-2 工事計画概要

年 度	工 事 区 分
61	第1期工事（青果部及び水産物部）着工
62	第2期工事（花き部）着工
63	第1・2期工事竣工・開場

(4) 環境に及ぼす影響の評価の結論

地域の概況と事業の内容を考慮して選定した予測・評価項目について現況を調査し、本事業の実施が環境に及ぼす影響について予測・評価した。評価の結論は、表1-3に示すとおりである。

表1-3 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測・評価項目	評 価 の 結 論
1 大気汚染	<p>市場関連交通が走行中に排出する二酸化窒素(NO₂)及び一酸化炭素(CO)の濃度は、バックグラウンド濃度に比較してわずかであり、影響は比較的少ないと考える。</p> <p>工事関連交通が走行中に排出するNO₂及びCOの濃度は、市場関連交通のその約10分の1程度であり影響は少ないと考える。</p> <p>市場関連交通による市場敷地内のNO₂及びCOの濃度は、バックグラウンド濃度に比較してわずかであり影響は比較的少ないと考える。</p>
2 騒 音	<p>市場関連交通及び工事関連交通が、沿道に与える騒音レベルは、ピーク時でみると現況と比べてさほど増減がなく、影響は比較的少ないと考える。</p> <p>工事施工中の建設機械騒音は勧告基準を満足しており、影響は少ないと考える。</p>
3 振 動	<p>市場関連交通及び工事関連交通が、沿道に与える振動レベルはピーク時でみるといずれの地点でも要請基準値を満足しており、影響は比較的少ないと考える。</p> <p>工事施工中の建設機械振動は勧告基準を満足しており、影響は少ないと考える。</p>
4 悪 臭	<p>類似事例としての築地市場における臭気発生状況からみても悪臭濃度は低く、法律及び条例による規制基準を満足するので影響は少ないと考える。</p>
5 電波障害	<p>一部地域において透へい障害あるいは反射障害が発生すると予測されるが、障害が生じる地域は野鳥公園用地、運河、未利用地が多く、建物も少ないので影響は少ないと考える。</p>
6 植 物 ・ 動 物	<p>陸上植物</p> <p>事業の実施に伴い植物の生育環境及び植物相が変化するが、敷地北東部周辺に緑地を確保し、現存する植生をできる限り保存すると同時に新たに植栽を施すなどにより、影響は軽微であると考えられる。</p>
	<p>陸上動物</p> <p>事業の実施に伴い鳥類の生息域の一部が失われるが、東京都港湾局による隣接地での野鳥生息地保全計画、東京都中央卸売市場による市場内緑地での野鳥生息地保全計画により鳥類への影響は軽微であると考えられる。昆虫類についても同様に考える。</p>
7 景 観	<p>周辺の道路からの景観は緩衝緑地帯に妨げられてほとんど見えないので変化はない。また、遠望のきく眺望点からの景観は、周辺緑地の中に意匠に十分配慮をほどこした施設を作るので、整備された都市空間が出現すると考える。</p>